

次期堺市中区地域計画 (骨子案策定に向けての考え方)

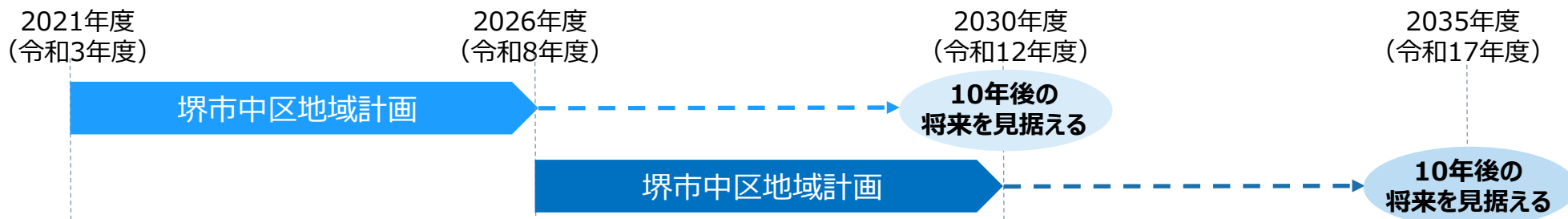
令和7年5月27日
堺市中区役所企画総務課

計画策定の方針

- 現行の「堺市中区地域計画」は、区の特色や独自性を踏まえて策定した中区の行政計画であり、区のめざす将来像や将来像を構成する要素を区民等と共有するものである。
- 人口減少や高齢化、水賀池公園整備事業による施設の開業予定など、区を取り巻く環境が変化する中、**現行計画のもとで取り組んできた様々な取組について検証した上で、今後新たに発生する課題や区民ニーズについても対応することが求められる。**
- そのため、次期計画は堺市基本計画2025の見直し方針と同様に、**現行計画の基礎となる部分の考え方は引き継ぎつつ、より効果的な内容へと見直す形で策定**する。

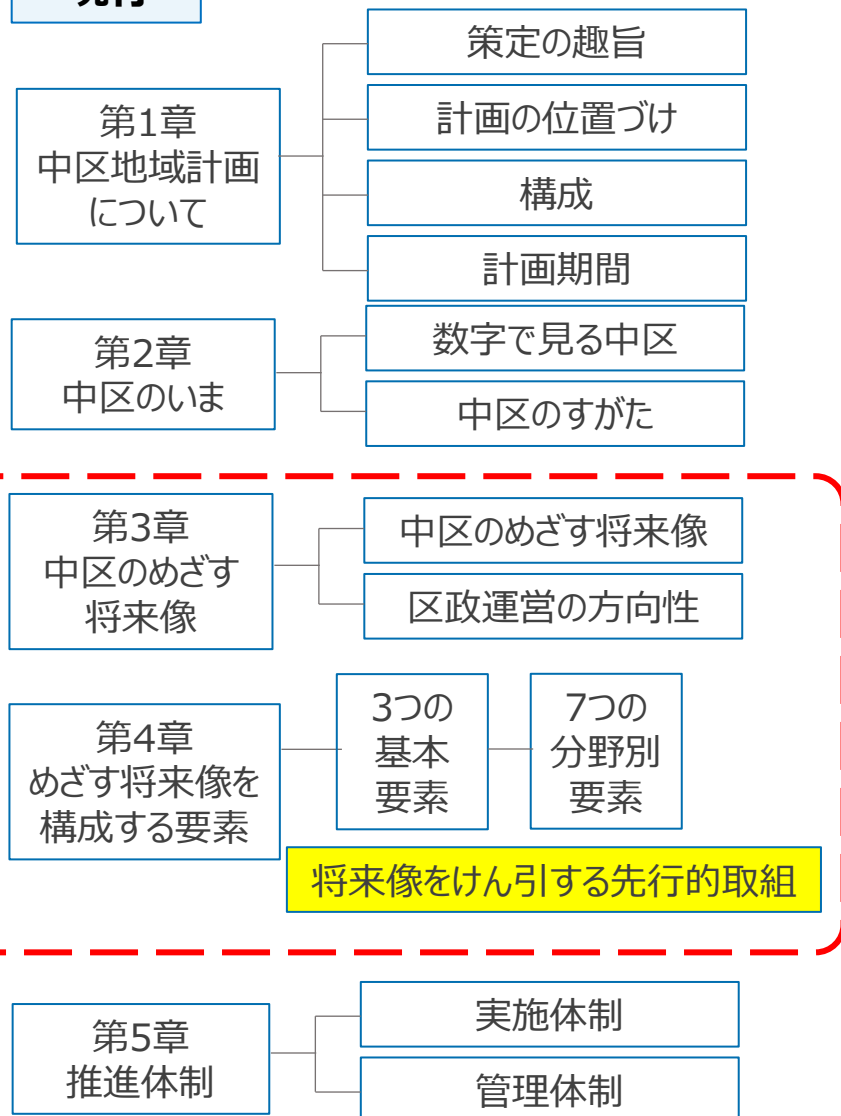
■計画の基本事項

名称	堺市中区地域計画 ～共感と協働で現代から次世代へ～ 2026→2030
目的	中区の将来像や区政運営の基本的な方向性について、中区で暮らし、働き、地域活動を担う方々と共有することで、様々な地域課題の解決に共に取り組む、持続可能な社会を実現することを目的として策定
位置付け	中区の特色や独自性を踏まえて策定する行政計画 上位計画である「堺市基本計画2030」、その他「堺市SDGs未来都市計画」、「堺市都市計画マスタープラン」や「区役所と本庁のあり方基本方針」などの計画等と整合を図る。
計画期間	2026年度（令和8年度）～2030年度（令和12年度）



次期堺市中区地域計画（変更の視点）

現行

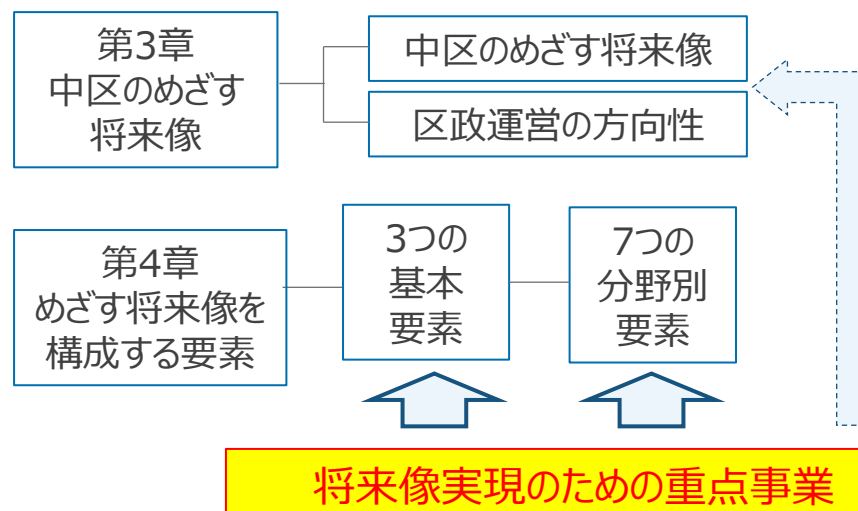


変更の視点

次期計画期間に水賀池公園整備事業が完了し、
中区の新たなシンボルとなる施設がオープンする予定
(2027年度（令和9年度）)

⇒ 深井駅周辺地域活性化事業を

「将来像実現のための重点事業」として位置付ける。



現行計画のKPI達成状況①

現行計画のKPI達成状況について

(単位：％)

分野別要素	指標	現行計画策定時(R1)※1	R3※1	R4※1	現状値(R5)※1	目標値(R7)	達成度※3	評価
子育て	堺市は子育てがしやすいまちだと思いますか。	53.0	58.3	43.9	58.4	63.0	4.6	5.4ポイント上昇。R5全市平均の51.1％と比較して高い数値が出ているものの、いまだ割合としては6割弱であり、目標達成に向けた一層の取組が必要である。
福祉※2	日頃から診療や相談ができるかかりつけの医師はいますか。	85.6	-	84.7	-	90.6	5.9	0.9ポイント減少。現状窓口に来られた方に相談の中で健康上の悩み等が出てきた場合に提案する程度で、積極的にかかりつけ医を増加させる取組につながらないため、新たな取組や指標を検討する必要がある。
安全	堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。	56.7	66.9	64.7	62.8	66.7	3.9	6.1ポイント上昇。校区単位で取り組む防災訓練の実施が向上の理由の一つであると考えられるため、引き続き取組を推進する。
	堺市は治安に関する不安が少ないまちだと思いますか。	48.3	56.3	40.4	49.4	58.3	8.9	1.1ポイント上昇。上昇幅が少ないことから、目標達成に向けた一層の取組が必要である。
環境	堺市はまちなみの美しさに満足できるまちだと思いますか。	33.3	44.7	43.3	51.1	43.3	○	17.8ポイント上昇。継続した不法投棄未然防止パトロールの実施やボランティアグループ花輪が育てた花苗を地域に配付することでまちなみを美しいと感じる人が増加したと考えられるため、引き続き取組を推進する。
	ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。	79.3	85.7	82.8	85.3	84.3	○	6.0ポイント上昇。ごみ減量・リサイクルについては、持続可能な社会をめざす上で、個人レベルでの取組が容易な項目であるため、周知・啓発を行い、引き続き取組を推進する。
歴史文化	堺市は歴史文化資源を身近に感じることができると感じますか。	61.3	71.0	66.7	72.3	71.3	○	11ポイント上昇。毎年区役所で実施している注染・和晒に関する取組をはじめ中区の歴史文化資源の推進に寄与する取組を引き続き推進する。
	堺市は文化・芸術活動をしやすいまちだと思いますか。	34.2	32.7	32.6	38.1	44.2	6.1	3.9ポイント上昇。中区文化のつどいの開催をはじめ中学生を対象とした中区まちなかギャラリー事業の実施など、多面的な取組を引き続き推進する。

現行計画のKPI達成状況②

(単位：％)

分野別要素	指標	現行計画策定時(R1)※1	R3※1	R4※1	現状値(R5)※1	目標値(R7)	達成度※3	評価
健康	定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の体調をチェックしていますか。	70.0	74.3	73.8	79.5	75.0	○	9.5ポイント上昇。目標値を超えており、セルフチェックの奨励やがん検診受診率向上などの取組を引き続き推進する。
	健康や介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり、助けてくれる人が身近にいますか。	55.9	70.9	64.0	70.6	65.9	○	14.7ポイント上昇。目標値を超えており、各種健康相談の機会の提供などの取組を引き続き推進する。
交流	堺市は地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域での様々な活動が活発なまちだと思いますか。	57.1	56.9	52.9	62.7	67.1	4.4	5.6ポイント上昇。R5全市平均の55.3%より高い数値となっており、過去から地域と中区役所が協働し、様々な取組を行ってきたことが成果に結びついていると考えられる。今後は目標値の達成に向け、地域活動を支援し、自治会等のコミュニティへの参加を促す取組をより一層推進する。

※1 KPIに用いる数値は「堺市市民意識調査」から引用（「R1」は令和元年度、「R3」は令和3年度、「R4」は令和4年度、「R5」は令和5年度の調査結果を使用。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施。）

※2 分野別要素「福祉」に係るKPIに用いる数値に限り、「堺市高齢者等実態調査」から引用（堺市高齢者等実態調査は3年に1回の実施。）

※3 「○」は現状値が目標値をすでに達成していることを示し、未達成の指標については達成までの数値を示す。

■KPIの見直しについて

○達成済みの指標

「堺市市民意識調査」の令和5年度調査結果（以下「R5時点」という。）において既に目標値を達成している指標については、目標値の上方修正又は新たな指標の設定を検討する。

○未達成の指標

R5時点（※分野別要素「福祉」については「堺市高齢者等実態調査」の令和4年度調査結果）において目標値を達成していない指標については、以下の設定を検討する。

- ① 現行計画期間で達成できる見込みの指標 ⇒ 目標値の上方修正又は新たな指標の設定
- ② 現行計画期間で達成できない見込みの指標 ⇒ 目標値の下方修正又は新たな指標の設定

各項目の記載内容①

■ 第1章 次期堺市中区地域計画について

項目	記載事項の概要
策定の趣旨	現行計画策定の経緯、現行計画策定後（直近5年間）における社会情勢の変化、SDGsへの貢献の必要性等に触れ、新たな計画を策定する必要性について示す。2020年（令和2年）当時に加え、2025年（令和7年）現在新たに区に求められていることやその経緯などについて記載する。
計画の位置付け	上位計画である「堺市基本計画2030」、その他「堺市SDGs未来都市計画」、「堺市都市計画マスタープラン」や区役所各課が所掌する事務に関連する各種計画との整合を図る。「区役所と本庁のあり方基本方針」の策定を踏まえ、計画の位置付けの図を整理し、新たに示すものとする。
構成	10年後の2035年度（令和17年度）を見据えた中区のめざす将来像、将来像実現のための重点事業、めざす将来像を構成する基本要素、分野別要素、具体的な個々の取組について、その関係性を理解できるよう視覚的に示す。
計画期間	2026（令和8年度）～2030（令和12年度）の5年間を計画期間とする。

■ 第2章 中区のいま

項目	記載事項の概要
数字で見る中区	将来人口推計など世帯状況や区民ニーズの変化を踏まえ、より適切に中区の状況を表すことができるデータの掲載について検討する。
中区のすがた	水賀池公園/国指定史跡 土塔/伝統産業 注染・和晒/原池公園野球場/ソフィア・堺 など

■ 第3章 中区のめざす将来像

項目	記載事項の概要
将来像	現行計画の将来像・方向性を継承する。
区政運営の方向性	

各項目の記載内容②

■ 第4章 めざす将来像を構成する要素

項目	記載事項の概要
将来像実現のための重点事業	計画期間に水賀池公園施設がオープンする予定（2027年度（令和9年度））であることから、深井駅周辺地域活性化事業を将来像実現のための重点事業として位置付け、施設オープン後の展望やめざす将来像を構成する要素との関連性を示す。
3つの基本要素	現行計画の3つの基本要素「安心」「魅力」「活力」を継承する。
7つの分野別要素	現行計画の7つの分野別要素「子育て」「福祉」「安全」「環境」「歴史文化」「健康」「交流」を継承する。
取組の方向性	各分野別要素において、将来像の実現のために推進すべき方向性を示す。 環境や区民ニーズの変化、現行計画のKPIの進捗状況等を踏まえ、より整理されたわかりやすい分類について検討し、必要に応じて見直しを行う。
主な取組方針	各取組の方向性を具体化し、実際の事業実施につなげるための取組方針を示す。 環境や区民ニーズの変化、現行計画のKPIの進捗状況等を踏まえ、取組方針について再度検討し、必要に応じて見直しを行う。
KPI	将来像実現に向けた取組の達成度及び進捗状況を図るための指標として、各分野別要素にKPIを設定する。 環境や区民ニーズの変化、現行計画のKPIの進捗状況等を踏まえ、指標とする項目や目標値について再度検討し、必要に応じて見直しを行う。

■ 第5章 推進体制

計画の推進及び将来像の実現に関わる各主体とその役割や、計画の評価の仕組みについて記載する。

項目	記載事項の概要
実施体制	区民・地域活動の担い手・民間事業者と行政が、各自の役割を果たしつつ協働することで、将来像の実現に向けて区全体で取り組む。
管理体制	計画の達成度の評価については「区民の意識変化」「統計データの推移」「行政内部での効果検証」などの観点から複合的に行う。また、各年度において、PDCAマネジメントサイクルを活用し、継続的に業務を見直し、持続的に向上させる。

■ その他

用語解説及び策定経過について記載する。

項目	記載事項の概要
用語解説	計画内で用いた専門的な用語や固有名詞について、誰もが内容を理解できるように説明を加える。
策定経過	策定に当たり、区民等の意見を取り入れるために開催する堺市中区政策会議での議論や区民意見募集の概要について示す。